

企画県土警察常任委員会資料

(平成24年1月20日)

[件名]

- 平成24年鳥取県警察運営指針及び重点目標について 1
(警務部警務課)
- 犯罪抑止総合対策の推進状況(平成23年中)について 2
(生活安全部・刑事部)
- 交通事故発生状況(平成23年中)について 3
(交通部交通企画課)

警 察 本 部

平成24年鳥取県警察運営指針及び重点目標について

平成24年1月20日

警察本部

(警務部警務課)

【運営指針】

県民の期待にこたえる警察

～安全で安心な鳥取県をめざして～

【重点目標】

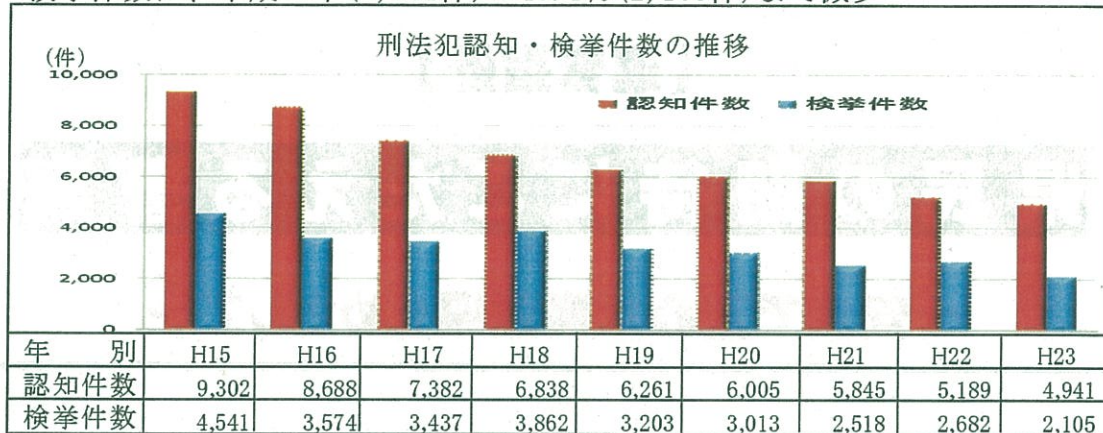
- 犯罪抑止のための総合対策の推進
- 重要犯罪等の検挙と組織犯罪対策の推進
- 交通死亡事故抑止に向けた総合対策の推進
- テロの未然防止と緊急事態対策の推進
- 警察活動基盤の充実強化

犯罪抑止総合対策の推進状況（平成23年中）について

平成24年1月20日(金)
警察本部
(生活安全部・刑事部)

1 刑法犯認知・検挙件数の状況（県内）

- 刑法犯認知件数は4,941件で、前年比248件(4.8%)減少し、平成16年以降8年連続減少
- 戦後最多であった平成15年(9,302件)の53.1%まで減少し、昭和52年(4,782件)以来34年振りに4,000件台記録
- 検挙件数は、平成15年(4,541件)の46.4%(2,105件)まで減少



(注：平成23年中の数值は暫定値)

2 抑止重点対象罪種認知件数の状況等

区 分	認知件数 総 数	計	重点罪種					準重点罪種		
			自転車盗	車上ねらい	自販機ねらい	性的犯罪	侵入窃盗	振り込め詐欺	器物損壊	万 引 き
H23	4,941	3,273	1,199	371	46	21	444	13	518	661
H22	5,189	3,470	1,143	388	57	31	405	9	639	798
増減数	-248	-197	56	-17	-11	-10	39	4	-121	-137
率%	-4.8	-5.7	4.9	-4.4	-19.3	-32.3	9.6	44.4	-18.9	-17.2

(注：平成23年中の数值は暫定値)

(1) 概要

- 対象罪種の認知件数は3,273件で、前年比197件(5.7%)減少し、刑法犯認知件数全体に占める割合は66.2%
- 対象罪種の認知件数のうち、自転車盗が1,199件、万引きが661件と、この2罪種が占める割合は56.8%
- 振り込め詐欺は13件で、前年比4件(44.4%)増加し、被害者13人中女性が12人で、そのうち65歳以上の高齢者が9人を占め、高齢女性の被害が増加

(2) 要因

- 自転車盗、侵入窃盗の増加は、無施錠での被害が高率
- 万引きの減少は、店舗管理者対策、防犯講習等による防止対策の成果
- 車上ねらい、自販機ねらい及び器物損壊等の減少は、広報啓発活動及び制服警察官による街頭活動の強化による被害防止対策の成果

3 その他の状況

- コンビニでの強盗事件が3件発生したが、全て検挙
- コンビニ、金融機関での強盗事件対応訓練を21か所で実施

4 平成24年の犯罪抑止対策の推進事項

- 犯罪発生状況の分析に基づいた抑止及び検挙活動
- 防犯カメラの設置拡充
- 防犯ボランティアと連携した活動
- 高齢者に重点を置いた振り込め詐欺被害防止活動
- コンビニ、金融機関における強盗事件等未然防止対策

交通事故発生状況（平成23年中）について

平成24年1月20日
警察本部
(交通部交通企画課)

1 発生状況

(1) 県下の状況

	H23	H22	前年対比	増減率
発生件数	1,668	1,812	-144	-7.9%
死者数	26	42	-16	-38.1%
負傷者数	2,076	2,273	-197	-8.7%

- 発生件数、死者、負傷者数とも大幅減少
- 死者数は全国最小、減少率全国第1位

(2) 全国・中国管区の死者数

	H23	H22	増減率
全国	4,611	4,863	-5.2%
中国管区	350	405	-13.6%

2 死亡事故等の特徴

(1) 運転中及び車両同乗中死者が前年比16人(55%)減少

		歩行中	自転車	運転中	同乗中	計
H23	全死者数	9	4	12	1	26
	高齢者	8	3	6	1	18
	構成率	88.9%	75.0%	50.0%	100.0%	69.2%
H22	全死者数	9	4	22	7	42
	高齢者	6	2	8	3	19
	構成率	66.7%	50.0%	36.4%	42.9%	45.2%
前年比	全死者数	0	0	-10	-6	-16
	高齢者	2	1	-2	-2	-1
	構成率	22.2%	25.0%	13.6%	57.1%	24.0%

- 全死者数に占める高齢者の構成率は69.2%
- 歩行中の死者9人中、高齢者は8人(88.9%)ですべて夜間
- 自転車乗用中死者4人中、高齢者は3人(75.0%)

(2) 飲酒運転が関係する死亡事故の発生ゼロ

	H19	H20	H21	H22	H23	前年比
死亡事故	4	1	0	6	0	-6
人身事故	36	27	22	20	29	9
違反検挙	292	164	159	129	145	16

前年比～人身事故件数9件増、違反検挙16件増

(3) 自転車関係事故が減少

	H19	H20	H21	H22	H23	前年比
発生件数	2,539	2,138	1,952	1,812	1,668	-144
自転車	379	333	277	296	235	-61
構成率	14.9%	15.6%	14.2%	16.3%	14.1%	-2.2ポイント

前年比～61件減、構成率2.2ポイント減

3 本年の重点施策

【交通死亡事故抑止に向けた総合対策の推進】

- 高齢者に重点を置いた交通事故防止対策の推進
- 飲酒運転根絶対策の推進